

介護をシミー

「介護は突然やってくる」と言うが、親は急に歳

元気なうちに備え



あらかじめイメージしておけば
変化を受け入れ、行動できま
ある日突然、介護が始まる
ではなく、たいていは親にか
かの子老があるもの。小さく
が徐々に大きくなつて、久
に親に会つたときに、「突然、
しまったの?」と気づくの
わずかな変化を見つけるに
日ごろから定期的に連絡をとり
親に変わったことがないか、話
動画もいいだろう。準備や心構え
があれば慌てなくですむ。

3 ケガや病院に

段差で足をひれて膝や腰を打
ケガのうち
きな事故になるケ
出先で院し、「今回
た」りに対処

外へ入るもの。
一だつする、滑
現実的な

「いつか」は「み
受け止め

レーシヨンしておくことで、いざ
というときにすばやく対応できる。
もうたらこんな選
えいは 介
及予測でき

と、あらかじめシミュ
レーションしておくことで、いざ
なるには親の住む市町村と地域
包括支援センターを検索して相
談を。「地域ケアプラザ」(横浜
市)、「高齢サポート」(京都市)
など、親しみやすい名称にして
いる自治体もある。

こんな人でも、体は老化していく。
今は元気でも、親の年齢が高くなつたらサポートが必要。健康状態や生活環境にもよるが、75~80歳くらいになったら、なんらかのケアやサポートが必要なもの。先々について親とシミュレーションしてみよう。

2 コミュニケーションに変化を感じる

野球好きな親に「昨日の大リーグ、大谷、すごかったね」と声をかけても「誰、それ?」という反応なら、野球や大谷選手を忘れてしまったのかも。「今日の昼ご飯は何を食べたの?」「最近、お出かけした?」など、直近の話題にどれだけ反応するかもチェック。話をごまかす、怒る、早く終わらせようとするのは、

地域包括支援センター
とは?

まず相談

高齢者の保健福祉の相談や支
を受ける際の窓口。住み
れた地域で安心して暮らせる
うに、保健福祉や介護の専門
者が相談に対応する。そして必
要に応じ、介護や医療機関、市
町村などを連携し、高齢者支援
サービスを受けられるよう手続
きをする。市町村によって設置
数と委託法人が異なり、詳しく
知るには親の住む市町村と地域
包括支援センターを検索して相
談を。

本。



教えてくれた人
高室成幸さん

たかむろ・しげゆき・ケアプラン評
議家・ケアタウン総合研究所代表。
ケアマネジャー・地域包括支援セン
ターなどへの研修講師など、多方面
で活躍。著書に『子どもに頼らない
あわせ介護計画』ほか多数。

介護はこうして始まっていく!?

想定パターンをイメージしておきましょう。

介護が始まるパターンと、その先に起こりがちなことを知っておこう。

介護保険サービスを利用する際のおおまかな流れでもある。

